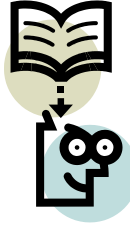


科 目 名	野菜	単 位 数	3 単位	学科・学年	農業総合科	2 年
使用教科書	野菜	実教出版	副教材等	プリント		
学 習 目 標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うなど通して、野菜の生産と経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2)野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3)野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。					
学 習 評 価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。					
	①知識・技能	野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。				
	②思考力・判断力・表現力	野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。				
	③主体的に学習に取り組む態度	野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。				
		評価方法\観点	①	②	③	
		学習状況観察	○	◎	◎	自己評価の実施
		プリント教材	—	○	○	補助プリント
		レポート	◎	○	◎	
ペーパーテスト		◎	○	—	確認テスト・定期考査	
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。						
履 修 上 の 注 意	・野菜栽培の基礎的な知識を身に付け、科目「総合実習」における実技理論も含めて学んでいく科目です。 ・タブレットを使って、環境制御型ハウスのデータ分析等を行います。					

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1 学期	4	1 章 野菜の種類と生産			
		1 野菜の種類と食品としての利用	3	・野菜の種類と園芸学的分類、植物学的分類、利用部位による分類について学び、野菜を体系的に理解します。	【学習状況観察】 【自己評価】 【ワークシート】 【1学期中間考査】 【小テスト】 【レポート】
		1 野菜の種類と利用	2		
		2 野菜の分類	2		
	5	3 フードシステムについて 環境制御型ハウスの見学	2	・野菜生産の全国動向を学習した後、高知県の動向を学習します。	
		2 野菜の生産と消費の動き	3		
		1 消費の動向	2		
	6	2 生産と供給の動向	2	・ほ場で栽培している野菜の生育観察をします。	【学習状況観察】 【自己評価】 【ワークシート】 【1学期期末考査】 【小テスト】 【レポート】
		3 野菜生産と自然環境	2		
		中間考査	1		
	7	第2章 野菜の生育特性と栽培環境の調節技術		・植物の生理学、生態学について図を交えながら詳しく学びます。	
		1 野菜の生育と生理	2		
		2 野菜の栽培環境と生育調整	2		
2 学期	9	3 人工環境における栽培技術 環境制御型ハウスのセンサー 環境制御型ハウスのデータ分析	3	・タブレットを使い、環境データの分析を行います。	
		環境制御型ハウスのデータ分析	4		
		期末考査	1		
	10	野菜の栽培管理			
		トマトの特性・栽培管理① 品種の特性、作型と栽培計画	4	・果菜類（トマト）の特性を理解し、誘因、芽かき、ホルモン処理、収穫調整、販売等の作業を学びます。	【学習状況観察】 【自己評価】 【ワークシート】 【2学期中間考査】 【小テスト】 【レポート】
		トマトの特性・栽培管理② トマトの種子、発芽	4		
		トマトの特性・栽培管理③ トマトの成長、管理作業	4		
	11	トマトの商品化と生産物の管理 トマト栽培におけるスマート化	3	・調査区を設定し、茎周、開花果房高、着果数を計測し、生育状況を確認します。	
		中間考査	3		
		第3章 野菜の生産と経営	1		
	12	1 生産目標と経営計画	2	・環境制御型ハウスの施設を見学し、スマート農業について学びます。	【学習状況観察】 【自己評価】 【ワークシート】 【2学期期末考査】 【小テスト】 【発表】
		2 生産工程の管理	2		
		3 流通と販売	5		
3 学期	12	インターネットシップ 調べ学習及び発表	6		
		期末考査	4		
		期末考査	1		
	1	4 地域環境に配慮した野菜生産 環境制御型ハウスのデータ分析 先進技術の見学	2	・農場におけるSDG sについて具体例を見ながら学習します。	【学習状況観察】 【自己評価】 【ワークシート】 【学年末考査】 【小テスト】 【発表】 【レポート】
			2		
			12		
3 学期	1	葉菜類の特性・栽培管理 トマトの糖度調査 モニタリング調査	4	・糖度調査の仕方、記録の方法について学びます。	
			2		
			2		
3 学期	2	調べ学習及び発表	7	・IoPクラウド等のモニタリングの方法を学び、データ駆動型農業について理解を深めます。	
3 学期	3	学年末考査	1		
		合計時間数	105		